

平成29年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	効率 99.9%級のエネルギー変換が拓く持続的発展可能グリーン社会の実現
研究代表者	河村 篤男 (横浜国立大学・大学院工学研究院・教授) ※平成29年6月末現在
研究期間	平成29年度～平成33年度
コメント	<p>本研究は、高効率の変換特性を有する変換器の開発を目指した挑戦的な計画であり、産業応用も十分に期待できる。超高効率チョッパは独自性の高い研究であり、インバータ単体の高効率化の極限に挑戦する意欲的な提案である。モータは極めて重要な要素部品であり、モータ用ドライバでの実証試験も期待できる。</p> <p>高効率電気機器の応用に関して優れた研究であることから、基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。</p>